



来日して22年。中国残留邦人二世が、
時代に翻弄されながらも、家族とともに、強く明るく生きた波乱万丈の人生。

中国・日本 わたしの国

China to Japan - Japanese Woman with Chinese Mother Tongue

山田 静
貴家 聡、于 秀 萍、山田 毅、山田 誠、山田 翠、山田 洸、林 敏 雄、
林 鏡 子、山口 桜 子、山田 博 志、劉 玉 华、黎 正 勳、陳 智 琴、陳 智 斌、陳 智 芬

監督：ちと瀬千比呂
制作：野矢 浩一、プロデュース：三田 隆
撮影：藤田 洋介、編集：マサトシ、音楽：藤田 洋介、文 作 詞：下 野 実 樹、監 訳：沖 田 浩 二、中 野 子、南 美 子、音 響：石 中 誠、
製作：フィルム・パートナーズ、タイトル：山田 静
出品：文化庁芸術振興基金
制作：記録/116企画(2013年/日本/108分/10D撮影/DCP)



幸せを求めて。

2022年度中国残留邦人への理解を深める集い

「中国残留日本人孤児」の 歴史を語りつぐために

- プログラム：
 - ・ 体験発表：中国残留孤児と残留婦人2世の配偶者
 - ・ ドキュメンタリー映画『中国・日本わたしの国』
- 会場：神戸市立長田区文化センター 別館ピフレホール
- 入場無料・予約不要

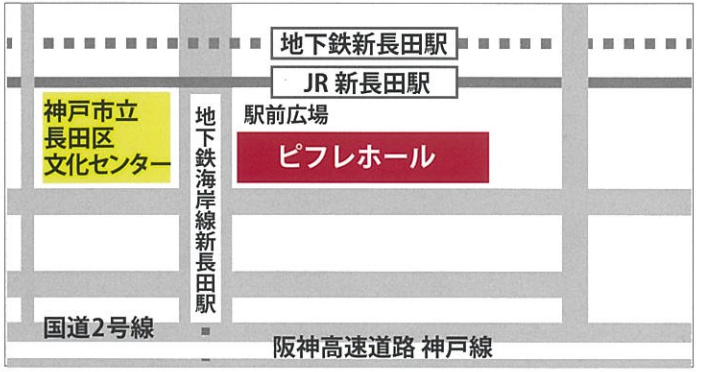
主催：神戸市（委託団体：中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会）

【映画内容】

東京都葛飾区。亀有駅のタクシー乗り場。男性ばかりの同僚に混じって、決して流暢とは言えない日本語で不景気を嘆く1人の女性ドライバーがいる。山田静、59歳。母の祖国・日本へ来て22年目を迎えた中国残留邦人二世である。中国で2度、日本で1度の離婚を経験して、異父兄妹4人の子を女手ひとつで育て上げた。誰に対しても物怖じせず、自身の主張は通す。弱音は吐かず、誰の手助けも借りようとしない。そんな彼女の肝っ玉ぶりも、決して生まれながらに備わっていたわけではない。むしろ、幼少期は引っ込み思案でおとなしい性格だった。何が彼女を変えたのか……？日本に来てからは忙しく、病気になる暇もなかったという彼女が腎臓を患って手術した。その際、“長く大連のお墓を訪ねていないため、母が怒ったのでは”と考えた彼女は、2人の子を連れて中国への里帰りを実施。その旅にカメラも同行する。肝っ玉おっ母である彼女のルーツと半生を追って……。

2022年11月23日(水・祝) 13:00 開演(12:30 開場)

- 【お願い】
- ・ 会場内ではマスクの着用をお願いします。
 - ・ 体調が悪い場合はご来場をご遠慮ください。
 - ・ 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては中止する場合があります。



JR/新長田駅南側、市営地下鉄/新長田駅南側、
山陽電鉄/西代駅南へ徒歩7分
市バス/3・4・5・8・9・17・80・81・113の各系統「新長田駅前」下車
【お問い合わせ先】
中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会
〒658-0003 神戸市東灘区本山北町3丁目4-9
甲南ビル201号 ☎090-8539-7021 (水野)